



スマイル山雅農業プロジェクト

松本市の農業従事者、直売所、障がい福祉サービス施設と共同で「スマイル山雅農業プロジェクト」を発足し、松本市内の遊休農地で青大豆「あやみどり」の栽培を通して、「遊休農地の活用」「地域住民の交流活性化」「青少年の育成」を図り、地域が直面する課題の解決にチャレンジしている。本プロジェクトを通じて松本山雅FCジュニア生や地域の子供たちが栽培・収穫を通して心と体の成長のきっかけづくり、食育を学ぶ場として参加する他、喫茶山雅・スタジアムで収穫した大豆の加工商品販売、またファン・サポーターの皆さんの参加イベント等の開催を通じて、地域が抱える課題と本プロジェクトを多くの方に知っていただきたいと考えている。

- | | |
|--------------|--|
| 活動場所 | ：松本市内畑（遊休農地）、松本市内保育園、障がい者サービス施設（3カ所） 直売所 スタジアム 喫茶山雅 |
| 取組テーマ | ：ダイバーシティ（共生社会） |
| 協働者 | ：企業／NPO／住民／学校／行政／障がい者サービス施設／保育園 |
| 協働者名 | ：生産者直売所アルプス市場、quod, LLC、洞澤豆腐店、横山製菓、クワトロクオーレ、NPO法人松本山雅スポーツクラブ、地域農業者、サポーター、一般市民、幼保育園、小学校、松本市農政課、松本市農業委員会、松本市保育課、社会福祉法人長野県知的障害者育成会ドリームワークス、アルプス福祉会コムハウス |

活動で工夫した点

様々な企業団体と一緒に活動ができる体制にした 地域課題を解決しながら大豆の販売、マネタイズを工夫 マスコットの名前を商品名に入れて販売 売り上げの一部はアカデミー選手の育成費として寄付する仕組みに アカデミー選手が障がい者との関わりを持つことで他者への理解を深めてもらう機会作り 障がい者の就労、社会参画の場の提供を行ったアカデミー選手が早期から地域貢献について学ぶ場を作った

活動で大変だった（苦労した）ポイント

- ・様々な企業・団体に関わっていただいているため、活動日の調整が難しい。
- ・草刈の人員不足（草刈機を使わないと刈れない場所があり、操作できる人が限られている）⇒地域の農業者とスタッフで協力して行った。
- ・農作物の加工品の制作・販売ルートの確保⇒行政の方、直売所の方のアドバイスとご協力によりルートの確保ができた。

クラブや地域の活動後の変化

アカデミースタッフが活動を理解し積極的に関わろうとしてくれる スポンサー企業からプロジェクトの内容についてお褒めをいただいた またプロジェクトにご協力いただける企業様が徐々に増えてきた プロジェクトについて声をかけてきてくれるサポーターが増えたクラブを知らなかった農業者が応援してくれるようになった 大豆の選別等、障がい者サービス施設の利用者がやりやすい仕事ということで意欲的に取り組んでくれている



協働者の声

一緒に地域の中に混ぜていただき感謝しています。点と点を今回のプロジェクトで繋いでいただいているように思います。（障がい者サービス施設 施設長）
松本山雅さんと共に協力しながら、少しでもこの問題を解決する糸口が見つければと思います。
皆さんと協力しなんとか地域・農業を盛り上げ、そして子どもたちの食育も考え、作ることに携わってモノの大切さを知ってもらいたいと思います。（アルプス市場 代表取締役社長）
農業従事者の高齢化が進んでおり、遊休農地・耕作放棄地が出てきております。昨年度より下限面積を限りなく下げるなど農業に参入できるように取り組みを行ってまいりました。しかし、なかなか荒廃地になる農地の歯止めがかからないのが現状です。そこで松本山雅さん他と協力して、できるだけ皆さんに注目してもらい、荒廃地をできるだけ少なくしようということで実施いたしました。（松本市農業委員会 会長）

参加者の声

枝豆の収穫に参加してくれたサポーターの方が「農業に興味があり、初めて体験したが楽しかったし、採りたてはとても美味しかった！」「来年は種まきにも参加してみたいです。」と言っていた。アカデミーのジュニア生が枝豆の収穫後採りたての枝豆を食べた大きな声で「うまっ！」と言い、笑顔を見せてくれた。スポンサー企業様・アウェイのサポーターの方が「畑から見る景色も素晴らしい、最高ですね！」と話してくれた

活動の「ここぞ！」というPRポイント

地域課題解決のための活動ではありますが、決してネガティブに捉えるわけではなく、どんなことをしたら楽しいか、また喜んでもらえるか、全員が主体となって考えながら、楽しむことを忘れず活動しています。

補足

本プロジェクトを通して育てた青大豆「あやみどり」は、地域の子供たちの食育の一環として、松本市内全保育園の給食メニューの中に出していただいています。また、松本山雅FCとの試合に訪れていただいたアウェイサポーターの方々に、サッカーを基盤とした地域活性化、また新規就農者開拓の一環として農業体験と試合観戦をセットとしたツアーを開催しました。